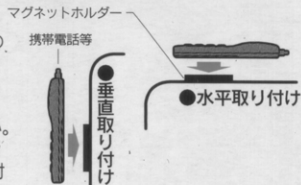
取扱説明書

特長

●携帯電話／PHS／各種リモコン等、機種や車種を問わずほとんどに取り付けOKです。
●超コンパクトで薄型ですから、目立たず、じゃまになりません。
●特許庁登録によりラウダだけで発売される、新発想のホルダーです。
●防磁キャッチプレートで安心設計（携帯電話等に影響を与えません）。
●マグネットホルダー本体の磁力は10年保証です。

車内ダッシュボードに　車内アームレスト上に　車内コンソール脇に　事務所や自宅で

適応条件

●キャッチプレートと、マグネットホルダー本体の接触面積が90%以上ない場合は、必ず右図の様に水平取り付けを行って下さい。
●使用する携帯電話等の重量が150gを超える場合には、必ず水平取り付けを行って下さい。
●本皮、布地、曲面のきつい場所や、マグネットホルダー本体が下向きになる所には、取り付けできません。

⚠警告

●安全の為以下の場所には本品を設置しないで下さい。
　○運転の妨げになる場所　○エアバックの作動の妨げになる場所
●走行中に本製品の操作を行わないで下さい。事故の原因となります。

⚠注意

●両面テープを使用して取り付け後、約24時間はご使用にならないで下さい。
●使用前に本製品が確実に取り付けされているかを確認して下さい。不完全ですと脱落により、携帯電話等を破損する原因となります。
●以下の場所には本品を設置しないで下さい。
　○車のドアー等の強い衝撃が発生する場所。
　○直射日光の当たる所やエアコン拭きだし口付近等の高温になる場所。
　○不用意に人体が携帯電話等に接触する可能性がある場所。
●キャッチプレートは必ず電池（バッテリー）の上に取り付けて下さい。
●悪路や衝撃のある場所を通過する場合等には、携帯電話等を外して下さい。
●車から離れる場合は、必ずマグネットホルダーから携帯電話等を外して下さい。
●マグネットホルダー本体磁石部分やキャッチプレートにワックス分や水分、油等を付着させないで下さい。脱落により携帯電話等を破損する原因となります。
●磁力に影響を受け易い物や場所には、マグネットホルダー本体を近付けないで下さい。（例：磁気カード、液晶画面等）
●本品を貼り付けて使用する際、車種によっては日焼けにより、取付け跡が残ったり変色等が生じる場合があります。
●上記の警告／注意に従われないで、誤ってご使用された際の事故、故障、破損等について、当社では一切その責任や保証は負いかねますのでご了承下さい。

マグネットホルダーの取付け方及び使用方法は本台紙内側をごらん下さい。

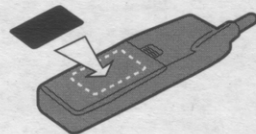
（株）ラウダ　神奈川県横浜市泉区上飯田町243-5　TEL：045-803-5570
●ご使用方法等でご不明の点がございましたら、お気軽に下記のサービスセンターにご相談下さい。
サービスセンター TEL. 046-263-9862　神奈川県大和市深見台4-11-3
Eメール アドレス　Lauda-XL@ iris. or. jp
MADE IN CHINA

取付方法

●マグネットホルダー本体の設置場所が決定したら、あらかじめ取り付け面の汚れや水分、油分を落として下さい。

●キャッチプレートを携帯電話等の大きさに応じてSサイズかLサイズを選択して下さい。

●キャッチプレートに両面テープを貼ります。

《Sサイズの場合》
Sサイズ用の両面テープを使用して下さい。

(注) キャッチプレートは必ず電池（バッテリー）の上に貼り付けて下さい。

《Lサイズの場合》
○キャッチプレート取付け面が平らな場合には、Lサイズ用の薄い両面テープを使用して下さい。
○図の様にキャッチプレート取付け面が、ゆるやかな2次曲面の場合には、細長い両面テープを使用して下さい。

（注）取付け面が2次曲面の場合、全面に両面テープを貼って無理にプレートを添わせると、磁石との接触面積が少なくなり、脱落の原因となります。図の様に両端に両面テープを貼りプレートを水平に保つ様にして下さい。
（注）3次曲面や、きつい2次曲面には取付けできません。

●マグネットホルダー本体を設置場所に、付属の両面テープを使用して、確実に固定して下さい。

使用方法

●携帯電話等を手に持ち、マグネットホルダー本体と脱着させて下さい。ホールドさせる時は、キャッチプレートとマグネットホルダー本体の磁石面が、一致する様に確認しながらホールドさせて下さい。